

平成29年度

# 決算報告書

(第1期事業年度)

自 平成29年4月 1日

至 平成30年3月31日

# 平成29年度 決算報告書

公立大学法人長野大学

(単位:千円)

区 分	予算額	決算額	差 額 (決算－予算)	備 考
収 入				
運営費交付金	288,194	288,194	-	
自己収入	1,046,588	1,075,784	29,196	
授業料等及び入学検定料収入	1,013,920	1,040,502	26,582	(注1)
雑収入	32,668	35,282	2,614	
受託研究等収入	23,394	12,287	△ 11,107	(注2)
寄附金収入	4,248	756	△ 3,492	(注3)
補助金等収入	-	12,270	12,270	(注2)
計	1,362,424	1,389,291	26,867	
支 出				
業務費	1,339,030	1,240,587	△ 98,443	
教育研究経費	349,003	262,333	△ 86,670	(注4)
人件費	863,209	864,307	1,098	
一般管理費	126,818	113,947	△ 12,871	
受託研究費等	23,394	12,287	△ 11,107	
計	1,362,424	1,252,874	△ 109,550	

※千円未満を切り捨てているため、合計額が一致しない場合があります。

## ○ 予算と決算の差異について

- (注1) 学部入学生の増加により、授業料収入が7,119千円増加しました。  
また、平成30年度入学試験の受験者数の増加により、検定料収入は5,285千円、入学金収入は14,178千円、それぞれ増加しました。
- (注2) 受託研究等収入の予算額には、補助金収入を含んでいます。
- (注3) 決算額には学校法人長野学園から寄附された承継資金は含みません。
- (注4) 情報セキュリティ強化のための無線LAN機器の入れ替え及び検疫システム機器導入工事、電気設備工事(照明のLED化)については、入札の実施により競争原理を働かせたことで経費を削減しました。  
また、老朽化による校舎等の修繕は、学部改革等に伴う施設・設備の全体計画に併せ、次年度以降に改めて計画することとしました。

## ○ 損益計算書との差異について

- (1) 損益計算書では、授業料減額が収益計上され、また、奨学費として費用計上されますが、決算報告書では、収入支出とも計上されません。
- (2) 決算報告書では固定資産取得額が支出に含まれ、かつ、減価償却費が支出から除かれています。
- (3) 決算報告書では、学校法人長野学園からの寄附金を除く寄附金の受領額が収入に全額計上されますが、損益計算書では、費用の発生に応じた額が収益に計上されます。